



「燕三条ものづくりメッセ2022」が10月20日(木)、10月21日(金)の2日間、三条市須項の燕三条地場産業振興センターで開催された。主催は(公財)燕三条地場産業振興センター。共催は三条市・燕市・三条商工会議所、燕商工会議所。

9回目の開催で、燕三条地域を中心に県外企業を含むものづくりに出展した。また、昨年に引き続き「オンライン商談タイム」配信などのオンラインイベントを加えた「ハイコン」

あんしん取材班が行く

燕三条ものづくりメッセ2022を訪ねて

「プリント型展示会」としての開催となった。入場時には感染症対策の一環として、QRコードを用いた非接触による来場受付を実施していた。2日間の来場者数は3,831名と昨年の約1.4倍と増加し、各ブースでは商談や情報交換が活発に行なわれていた。我「あんしん取材班」は「優れた加工技術を持つメーカーを訪ね、お話を伺った。

▼キッチン周りのおしゃれな雑貨製品から業務用の板金仕事までISO認証基準による品質管理体制で高品質な品物を何でも作っている。デジタルマーケティングの力で100万個の販売実績(700円)を目ざすという強力なマーケティングを壁に取り付ける

笠原プレス工業(株)

〈弥彦村〉



職念は一人一人の超

▲稲田社長

エヌデーイタダ 検索

▼金属塗装・フラスクリックの精密塗装・クレンジングコーティングで高品質な美粧塗装が可能な。試作品品質が一人一人の超

▲稲田社長



▲磁石ナイフラック



▲笠原社長(左)とスタッフ

と理屋さんの便利。材料は17,000円、814.1!

和を求め、展示場

シマト工業(株)



▲高橋会長

機発テき銀金ま技っシンH属ケ▼(株)高秋化学

価値製品の塗装を手

高秋化学



▲石山課長とスタッフ

▼月島の刀匠の鍛刀

(株)丸富五十嵐製作所



▲営業課長の佐藤さん

用品のコンロ台

丸富五十嵐製作所

